

道央自動車道 標識車購入

特記仕様書

令和7年 6月

東日本高速道路株式会社
北海道支社

第1章 一般事項

1.1. 適用

本特記仕様書は、東日本高速道路株式会社 北海道支社（以下「発注者」という。）が発注する「北海道支社管内 標識車購入」に適用するもので、「維持補修用機械等購入共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）及び「維持補修用機械標準仕様書・維持補修用機械 架装装置[その2]標準仕様書・交通管理用機械標準仕様書」（以下「標準仕様書」という）公機仕9B・46B・100と共に構成する。

また、車両の新規登録にあたっては、標準仕様書に記載の日本国適用法令の他、自動車から排出される窒素酸化物及び粒子状物質の特定地域における総量の削減等に関する特別措置法（平成4年法律第70号）を遵守するものとする。

※共通仕様書は会社ホームページからダウンロード可能

※標準仕様書はNEXCO総研にて販売

1.2. 購入概要

1.2.1. 購入名 道央自動車道 標識車購入

1.2.2. 機械名 標識車

1.2.3. 機械構成

タイプ	台数	機 械 構 成 内 容		
		標識車	追突衝撃緩和装置	スノープラウ
A-1	2	B	B	簡易型
合計	2			

1.3. 納入に関する事項

1.3.1. 納入期限

契約締結の日の翌日から420日以内

1.3.2. 納入場所及び納入数量

納入場所	種別	数量	単位
札幌IC（札幌管理事務所） 北海道札幌市白石区米里3条3-4-1	A-1	1	台
岩見沢IC（札幌管理事務所） 北海道岩見沢市駒園8-8-1	A-1	1	台
札幌管理事務所	成果品	1	式

1.3.3. 自動車登録及び車両検査

共通仕様書1-7-4「表1 使用する名称」によらず、次のとおりとする。

表1 使用する名称

所有者	東日本高速道路株式会社
所有者住所	東京都千代田区霞が関3丁目3-2
使用者	東日本高速道路株式会社 北海道支社
使用者の住所	北海道札幌市厚別区大谷地西5丁目12-30
使用の本拠地	1.3.2に示す納入場所と同じ

1.3.4. 監督員

本購入の監督員は次のとおりである。各監督員の権限については、次に定める事項とする。

監督員	北海道支社 道路事業部 施設課長
-----	------------------

1.3.5. 提出書類に関する事項

受注者は、必要に応じて下記表に掲げる書類を提出するものとする。なお、必要な書類に関しては監督員の確認を得るものとする。

(1)購入契約書第3条6項に規定する監督員を経由する書類

No	提出書類	提出	確認	提出期間	部数	備考
1	納入工程表、製作図		○	契約締結後速やかに	1	
2	変更納入工程、製作図		○	変更の都度	1	
3	納入期間変更協議書	○		納入期間変更時	1	
4	工期延長願	○		納入期間延長時	1	
5	申請用書類	○		申請日10日前まで	1	
6	検査成績書	○		自主検査完了後速やかに	1	
7	検査立会願	○		発注者の立会い又は検査請求時	1	
8	納入予定日	○		納入しようとするとき	1	
9	納入書	○		納入完了時	1	
10	受渡書	○		認定後速やかに	1	
11	請求書	○		受渡後速やかに	1	
12	登録事項等証明書	○		永久抹消登録完了後速やかに	1	

1.3.6. 改造申請及び基準緩和申請

共通仕様書1-7-1に基づき、発注者からの申請書類により手続きを行うものとする。

1.3.7. 道路維持作業用自動車の申請

受注者は、道路維持作業用自動車の申請について共通仕様書1-7-2に基づき、発注者からの申請書類により手続きを行うものとする。

1.3.8. 申請用書類

受注者は、登録申請、改造申請及び基準緩和申請等について必要な書類は共通仕様書1-7-3に基づき発注者に請求し、手続きを行うものとする。

なお、自動車登録申請、改造申請、基準緩和申請及び道路維持作業用自動車の申請等に要する費用は全て登録申請等諸費用として契約代金に含むものとし、別途支払いは行わない。

1.3.9. 税金及び保険料

共通仕様書1-7-5によらず次のとおりとする。

受注者は、自動車取得税、自動車税、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の保険料と新規登録に伴う自動車リサイクル料金の立替払いを行うものとする。なお、車両受渡後、領収書を添えて速やかに発注者に請求するものとする。

1.3.10. 納入工程表及び製作図

受注者は、契約締結後、速やかに共通仕様書1-8-1に示す書類について、監督員に提出し、確認を受けなければならない。また、納入工程表、製作図の重要な内容を変更する場合についても同様とする。

1.3.11. 自主検査

共通仕様書1-9-7によるほか、標準仕様書に定める検査成績書について、検査完了後、速やかに監督員に提出するものとする。

1.3.12. 輸送

納入場所までは、受注者の責任において輸送するものとし、その間に破損、故障等が発生した場合には、受注者において復旧するものとする。

1.3.13. 記録等

1.3.13.1. 取扱説明等

共通仕様書1-17-2に定める取扱説明等の書類について、下記のとおり追加する。

10) 道路維持作業用自動車届出受付済証明書

1.3.13.2. 提出先と提出数

完成写真及び取扱説明等の提出先と提出数は以下のとおりとする。

提出先	提出記録等	提出数	備考
監督員	・ 完成写真	CD-R：1枚	納入機械 全数分
札幌管理事務所	・ 完成写真 ・ 取扱説明等	CD-R：1枚	

1.3.14. 納入予定日の通知

受注者は物品を納入しようとするときは、契約書第9条に基づき納入の予定日について（様式1）を発注者へ提出するものとする。なお、物品とは機械及び記録等、または付属品及び記録等のことをいう。

1.3.15. 納入及び検査

受注者は1.3.14の納入予定日のとおり各納入場所への納入が完了した場合は、契約書第9条に基づき（一部）納入書（様式2）を発注者に提出し、発注者の納入検査を受けなければならない。

発注者は納入書の提出を受けた日の翌日から14日以内（休日含む）に検査を行わなければならない。発注者は納入検査後、速やかに受注者へその結果を通知するものとする。受注者は、検査に合格し発注者の認定を受けた場合は、速やかに（一部）受渡書（様式3）を発注者に提出し、その目的物を引き渡さなければならない。

1.3.16. 一部納入及び納入予定時期

一部納入を行う場合は、監督員との協議により決定するものとする。

1.3.17. 代金の支払い

受注者は（一部）納入検査に合格し、引渡を完了したときは、発注者へ代金の支払いを請求するものとする。

発注者は、請求書を受領した日の翌日から起算して30日以内に受注者の指定する口座へ代金を振り込むものとする。

1.3.18. 購入条件の変更指示等

発注者が、契約書第4条の規定に基づく仕様書の変更又は訂正(以下「購入条件の変更」という。)の指示を行う場合は、共通仕様書1-12-1に基づき、購入

変更指示書（共通仕様書様式第7号）によるものとする。ただし、緊急を要する場合その他の理由により発注者が、受注者に対して口頭による指示等を行った場合には、受注者は、その指示等に従うものとする。発注者は、口頭による指示等を行った場合には、文書により口頭による指示等の内容を受注者に通知するものとする。受注者は、発注者からの文書による通知がなされなかった場合において、その口頭による指示等が行われた7日以内に書面で発注者にその指示等の内容の確認を求めることができるものとする。

1.3.19. 社会情勢等による納入期限の変更

受注者は、社会情勢等の著しい変化により、納入期限に納入できないことが判明した場合、監督員と対応について協議を行うものとする。

1.3.20. 疑義

機械設計製作上において疑義を生じた場合には、監督員と打合せの上、決定するものとする。

1.4. 下取り機械に関する事項

共通仕様書1-23-1(1)を以下のとおり変更し、その他については次のとおりとする。

- (1) 受注者は、特記仕様書により引取りを要する機械は、下取り機械受領書(共通仕様書様式第4号)を発注者に提出し、引取りの後は下取り機械に関する一切の責任を負うものとする。なお、車両にあっては車両運送法第15条に基づく永久抹消登録を速やかに完了させるとともに、永久抹消登録完了後の登録事項等証明書をもって、発注者の確認を受けるものとする。

1.4.1. 下取り機械

(1) 下取り機械の使用状況

物件番号	登録番号	機械名	年式 (初年度登録)	走行距離 (令和7年3月10日現在)	車検満了日
1	札幌800そ1017	自走式標識車(B)	平成22年12月	205,965	令和8年6月29日
2	札幌800そ6970	自走式標識車(B)	平成27年9月	147,762	令和7年11月1日

(2) 下取り機械の諸元

物件番号	型式	架装装置
1	BDG-XZU388M	追突衝撃緩和装置 (B)
2	TKG-XZU695M	追突衝撃緩和装置 (B)

(3) 下取り機械の引渡場所

物件番号	引渡場所
1	道央自動車道 札幌IC内（北海道札幌市）
2	道央自動車道 岩見沢IC内（北海道岩見沢市）

1.4.2. 引渡に際しての留意事項

- 1.4.2.1. 受注者は、下取り機械の永久抹消登録手続きを行うものとする。発注者は、受注者の申請に基づき、手続きに必要な書類を受注者に提供するものとする。
- 1.4.2.2. 受注者は、引渡しを受けた下取り機械について、当該機械に明示された「NEXCOに係わる文字、マーク」等の一切の表示を完全に消去または塗潰し、黄色回転灯については、撤去処分するものとする。
- 1.4.2.3. 受注者は、下取り機械に設置されている車載無線機およびGPS車両位置管理システム車載端末機について、納入車両に載せ替えるものとする。
- 1.4.2.4. 発注者は、社会情勢等の著しい変化により、下取り機械の引渡しに関して、受注者と協議の上、変更が可能なものとする。

第2章 仕様に関する細部事項

2.1 標識車

標準仕様書「公機仕9B」のうち下記項目を変更・追加する。

1章 一般事項

1-4 用語の説明

用語	解説
路面照射装置	雪氷作業車後方の路面上に、作業車への接近注意を促す緑色のラインを標示する為に使用する照射装置。

2章 必要条件

2-2 主要諸元（車両部）

- (14) リアフェンダ トラック後輪用としてフレーム部または床板部に固定し走行時に飛散する泥水、雪等が直接車体に付着しない構造とし材質はSUS製とする。
- (15) 動力伝達方式 主変速機
オートマチックトランスミッション（AT）
又はセミオートマチックトランスミッション(AMT)
※運転者のクラッチ操作を必要としないものとする。

2-3 機能構成

(10) 路面照射装置

標識車の構成を図2-3-1に示す。

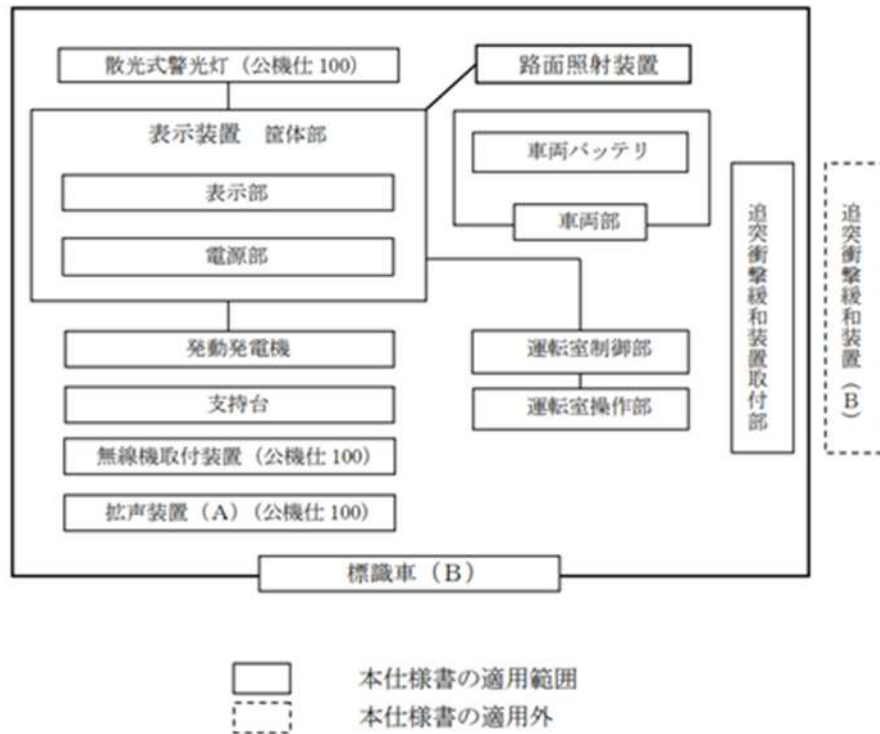


図 2-3-1 標準構成図

2-4 構造

2-4-8 散光式警光灯

「公機仕100」のタイプCL2を適用する。

2-4-12 路面照射装置

表示装置上部に路面照射装置を取り付けられる構造とする。

2-6 機能及び仕様

2-6-2 電源部

(1) 機能

- (b) 発動発電機の起動により、散光式警光灯及び路面照射装置への供給電源を車両バッテリーから発動発電機電源に自動で切替えるものとする。また、搭載車両バッテリーに対し充電機能を設けるものとし、過充電に考慮した充電を行うものとする。

2-6-4 運転室操作部

(2) 仕様

- (a) 運転席操作部からは下記の操作及び確認が行えるものとする。なお、運転席操作部は運転室内において、操作及び確認しやすい場所に取り付けるものとする

6) 発動発電機の操作

7) 標識切替簡易操作機

表示装置への表示制御操作は、運転室内に設ける操作部によるほか、使用頻度の高い項目（5項目以上）を予め登録し、ボタン操作で表示項目の切替が行える「標識切替簡易操作機」を装備するものとする。

8) 路面照射装置操作

路面照射スイッチを入切することで路面照射装置本体の電源の入切ができるものとする。

また、2車線/4車線切替操作が手動で操作するものとする。

2-6-9 路面照射装置の取付

表示装置上部（散光式警光灯およびLED標示ブロックに干渉しない場所）に路面照射装置（左側装置・右側装置）を取り付けるものとする。

左側装置は表示装置の左側部、右側装置は表示装置の右側部の位置とする。

2-11 塗装

共通仕様書「第3章塗装 第2節 防錆塗装」を以下のとおり変更する。

3-2-2 (2) トラック類

キャブ下まわり全面、ステップ、フロントフェンダー内面、フロントパネル内面、ドア内面、ピラー内面、天井袋部、シャシ下部全体

また、塗装仕様は以下の通りとする。

下塗り：亜鉛粉末含有湿気硬化型ポリウレタン樹脂

上塗り：湿気硬化型耐塩害ポリウレタン樹脂＋ビス系硬化促進剤。黒色。

2-13 付属品

2-13-1 車両

下記項目を変更・追加する。

(6) 冬用ワイパー		1式
(7) 熱線入りサイドミラー		1式
(8) 熱線入りテールランプカバー		1式
(9) 消火器	消火器箱含む(SUS製)※1	1式
(10) ブリンカーライト	4眼式	1式
(11) 回転警光灯	※1	1式
(12) 車両後方確認装置	※2	1式
(13) ETC車載器	※3	1式
(14) 無線機アンテナ架台	※4	2式
(15) 無線機取付装置	※5	1式
(16) ドライブレコーダー	※6	1式
(17) スタッドレスタイヤ（全輪）		1式
(18) ドアバイザー		1式
(19) GPS車両位置管理システム車載端末機	※7	1式

※1 標準仕様書「公機仕100」による。

※2 車両後方確認装置

①カメラ

標識装置上面に設置すること。

撮像素素 1/3.7インチカラーCMOS30万画素以上

F値 1:2.8以下

画角 水平118度、垂直85度以上

最低被写体照度 3LUX以下

熱線ヒータを有し、冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること

②モニタ

7インチカラー以上

※3 財団法人道路システム高度化推進機構への申請諸費用を含む。

※4 設置及び無線機アンテナ架台から無線機取付位置までの無線用同軸ケーブル配線を含む。

※5 無線機本体取り付け予定位置から車両電源までの電源ケーブルの配線及び、DCコンバーター（DC24V→DC12V）の取付を行うものとする。
なお、無線機本体は1.4.2 引渡しに際しての留意事項に従って下取り機械から載せ替え後、発報通話試験を行うものとする。

※6 ドライブレコーダー

①カメラ

設置台数 2台（前方・後方）

前方カメラはキャビン内フロントワイパーの可動範囲内に収まるよう設置すること。

撮像素素 100万画素以上

解像度 Full HD 1920×1080ピクセル以上

熱線ヒータを有し、冬期降雪時の視認性を確保できる構造とすること。

②記録媒体

micro SDカード 1時間以上連続録画可能なものとする。

※7 GPS車両位置管理システム車載端末本体は1.4.2 引き渡しに際しての留意事項に従って下取り機械から載せ替えるものとする。

2-17 スノープラウ（簡易式）

構 造	鋼板特殊円錐曲面構造	
除雪性能	除雪幅（角度30度時において）	1,980mm±100mm
	作業速度	20km/h（標準）
プラウ諸元	ブレード幅（V型）	2,200mm以下
	ブレード幅（スクープ型）	2,000mm以下
	ブレード高	700mm以上
	ブレード板厚	2mm以上
	カッティングエッジ	スチール
油圧装置	昇降シリンダー	復動式
		上昇時間… 4 秒以内
		下降時間… 3 秒以内
アングリングシリンダー	単動式	リターンスプリング付
そ り	ワッシャー調整式	円形しいたけ型
操 作	運転室に設けたジョイスティック式操作機により、プラウの上昇、下降、左右アングリング、スクープ型変形、V型変形の各操作が行えるものとする。	
照 明	前照灯、前部霧灯（LED）、車幅灯、方向指示器を取り付けるものとし、これらの規格は車両に取り付けられているものと同様または同等以上のものとする。なお、電源は車両から得るものとし、スイッチ類を共用するものとする。	

2-18 路面照射装置

a. 構成

本装置は、発光部（左側装置・右側装置）、スイッチ BOX、小型電源スイッチ、遮光板から構成する。

b. 構造

ユニット構造とし、電氣的・機械的に堅牢で、防雨・耐候性・発熱および振動対策を施した構造とする。

c. 材料（発光部）

筐体外板の主要部材はアルミニウム、取付金具部はステンレスを使用するものとする。

d. 主要諸元（突起物を除くものとする）

1) 共通

- ・使用温度範囲 -20℃～40℃（ヒータ -20℃～10℃）

2) 発光部

- ・全幅 174mm以下
- ・全高 249mm以下
- ・奥行 194.5mm以下
- ・重量 5Kg
- ・光源 高輝度発光ダイオード
- ・発光色 緑色
- ・路面照射形状 直線ライン（ライン長の設定は遮光板による）
- ・発光動作 常灯
- ・電源 スイッチ BOX より供給（発光部毎）

- ・消費電力 発光体作動時 45W 以下
発光体+ヒータ作動時 70W 以下
- ・防水・防塵性能 JIS C0920 保護等級 IP44 相当
- ・耐震動性能 JIS D1601 準拠

3) スイッチ BOX

- ・全幅 140mm以下
- ・全高 155mm以下
- ・奥行 80mm以下
- ・電源 入力 DC12V、24V 兼用
- ・パイロットランプ 電源、発光部
- ・ヒューズ定格値 7.5A (平型ヒューズ)

4) 小型電源スイッチ

- ・全幅 40mm以下
- ・全高 60mm以下
- ・奥行 26mm以下
- ・電源 入力 DC12V、24V 兼用

5) 遮光板

- ・全幅 203mm以下
- ・全高 210mm以下
- ・奥行 440mm以下

(様式1)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 殿

住 所
会社等名
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

(一部) 納入の予定日について

(件名)

標記について、下記のとおり (一部) 納入を行う予定ですので連絡いたします。

記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入予定日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。

(様式2)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 殿

住 所
会社等名
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

(一部) 納 入 書

(件名)

標記について、下記のとおり（一部）納入しましたので、お届けします。

記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。

(様式3)

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 北海道支社
支社長 殿

住 所
会社等名
代 表 者 代表〇〇〇 〇〇〇

(一部) 受 渡 書

(件名)

標記について、検査に合格しましたので、引渡します。

記

品 名	規格等	数量	納入場所	納入日
				令和 年 月 日
				令和 年 月 日

以 上

※不要な文字は削除すること。